

# 1 元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

Point



- ・ 中小企業の資金や人材等の経営基盤を強化するため、きめ細やかに支援
- ・ 既存の施設や観光資源を上手に活かした、札幌の新しい魅力を創出して、全道に広がる集客交流を促進

<p>中小企業や創業に挑戦する市民へのきめ細やかな支援</p>	<p>—主要事業—</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: right;">予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業金融対策資金貸付</td> <td style="text-align: right;">79,753,000</td> </tr> <tr> <td>中小企業アドバイザー事業</td> <td style="text-align: right;">14,767</td> </tr> <tr> <td>ベンチャー支援事業</td> <td style="text-align: right;">44,081</td> </tr> </tbody> </table>		予算額 (千円)	中小企業金融対策資金貸付	79,753,000	中小企業アドバイザー事業	14,767	ベンチャー支援事業	44,081				
	予算額 (千円)												
中小企業金融対策資金貸付	79,753,000												
中小企業アドバイザー事業	14,767												
ベンチャー支援事業	44,081												
<p>安心して働ける環境づくり</p>	<table border="0"> <tbody> <tr> <td>コミュニティ型建設業創出事業</td> <td style="text-align: right;">15,210</td> </tr> <tr> <td>雇用創出型ニュービジネス立地促進事業</td> <td style="text-align: right;">213,400</td> </tr> <tr> <td>就業サポートセンター事業</td> <td style="text-align: right;">94,011</td> </tr> <tr> <td>中小建設業等経営資源活用型モデル事業</td> <td style="text-align: right;">25,000</td> </tr> </tbody> </table>	コミュニティ型建設業創出事業	15,210	雇用創出型ニュービジネス立地促進事業	213,400	就業サポートセンター事業	94,011	中小建設業等経営資源活用型モデル事業	25,000				
コミュニティ型建設業創出事業	15,210												
雇用創出型ニュービジネス立地促進事業	213,400												
就業サポートセンター事業	94,011												
中小建設業等経営資源活用型モデル事業	25,000												
<p>協働による観光振興とコンベンション事業の推進</p>	<table border="0"> <tbody> <tr> <td>観光都市さっぽろ推進事業</td> <td style="text-align: right;">37,650</td> </tr> <tr> <td>さっぽろ雪まつり魅力アップ事業</td> <td style="text-align: right;">28,000</td> </tr> <tr> <td>さっぽろライラックまつり魅力アップ事業</td> <td style="text-align: right;">3,000</td> </tr> <tr> <td>平岡公園梅林ライトアップ事業</td> <td style="text-align: right;">6,300</td> </tr> <tr> <td>「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」 開催費負担</td> <td style="text-align: right;">11,000</td> </tr> <tr> <td>首都圏シティPR事業</td> <td style="text-align: right;">23,085</td> </tr> </tbody> </table>	観光都市さっぽろ推進事業	37,650	さっぽろ雪まつり魅力アップ事業	28,000	さっぽろライラックまつり魅力アップ事業	3,000	平岡公園梅林ライトアップ事業	6,300	「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」 開催費負担	11,000	首都圏シティPR事業	23,085
観光都市さっぽろ推進事業	37,650												
さっぽろ雪まつり魅力アップ事業	28,000												
さっぽろライラックまつり魅力アップ事業	3,000												
平岡公園梅林ライトアップ事業	6,300												
「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」 開催費負担	11,000												
首都圏シティPR事業	23,085												
<p>さっぽろの知恵を活かした新たな産業の創出</p>	<table border="0"> <tbody> <tr> <td>高度情報通信人材育成・活用事業</td> <td style="text-align: right;">57,600</td> </tr> <tr> <td>デジタルコンテンツ産業化推進事業</td> <td style="text-align: right;">40,567</td> </tr> <tr> <td>首都圏販路拡大推進事業</td> <td style="text-align: right;">9,500</td> </tr> <tr> <td>食産業振興事業</td> <td style="text-align: right;">16,000</td> </tr> </tbody> </table>	高度情報通信人材育成・活用事業	57,600	デジタルコンテンツ産業化推進事業	40,567	首都圏販路拡大推進事業	9,500	食産業振興事業	16,000				
高度情報通信人材育成・活用事業	57,600												
デジタルコンテンツ産業化推進事業	40,567												
首都圏販路拡大推進事業	9,500												
食産業振興事業	16,000												
<p>アジアの産業ネットワークの拡大</p>	<table border="0"> <tbody> <tr> <td>アジア圏等経済交流促進事業</td> <td style="text-align: right;">40,284</td> </tr> </tbody> </table>	アジア圏等経済交流促進事業	40,284										
アジア圏等経済交流促進事業	40,284												

：新規事業、：バリューアップ事業

## ● 元気基金の仕組みを加え、中小企業向け融資をさらに拡充！！

中小企業金融対策資金貸付

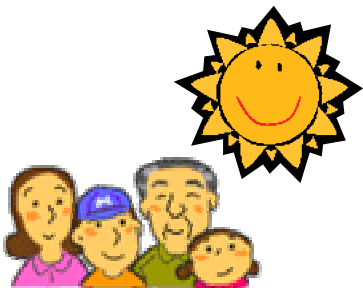
地域経済を支える中小企業の資金調達の円滑化を図るため、制度の見直しを行うとともに融資枠を拡大します。あわせて平成18年度まで実施してきた無担保無保証人扱いの元気小規模事業資金の役割を引き継ぐため、経営支援特別資金を「**元気おうえん資金**」に変更し、中小企業のニーズにあった、きめ細かい支援を引き続き実施していきます。

融資枠

1,778 億円 1,813 億円



## ● コミュニティ型建設業を全区へ拡大



### コミュニティ型建設業創出事業

地域住民の生活ニーズを充足するとともに、建設業の新たな事業展開が図られるよう、家屋補修・除雪等の生活ニーズと建設業が保有する人材・技術等の経営資源のマッチング・コーディネートを行う仕組みを整えます。

平成 19 年度は、これまでの 5 区から市内全区を実施エリアとします。

## ● 集客交流都市としての魅力の発信

### さっぽろ雪まつり魅力アップ事業

平成 17 年度より会場となった「さとらんど会場」において、参加体験型プログラムを充実するほか、市民組織による自主運営体制への補助を行います。また、駐車場の増設を行うなど、来場者の利便性の向上を図ります。



### さっぽろライラックまつり魅力アップ事業

さっぽろライラックまつりに、大連市のアカシア祭りとの交流事業を加えるほか、音楽祭の拡充を図ることにより、春の大通公園の魅力アップします。

## ● 札幌を首都圏に売り込みます

### 首都圏シティPR事業

観光・経済の巨大な市場である首都圏において札幌への観光客誘致を図るため、公共交通機関や各種メディアを利用したPRを実施するほか、観光情報を中心としたイベントを実施します。



### 平岡公園梅林ライトアップ事業

花をテーマとした観光振興を図るため、梅の名所である平岡公園において、開花時期にあわせて夜間のライトアップを行うことにより、新たな魅力を創出します。



## ● 映像産業基盤の確立へ向けて

### デジタルコンテンツ産業化推進事業

今後市場の拡大が期待される短編映画を題材とした「第 2 回札幌国際短編映画祭」を開催するほか、市内映像クリエイターのプロモーションなど、デジタルコンテンツ産業（ ）を振興させる取組を進めます。

パソコン等を駆使し、映像、音楽、ゲーム等のコンテンツを制作し流通させる業種



## ● アジア圏諸国との産業ネットワークの構築

### アジア圏等経済交流促進事業

食品、情報、流通等に関連する産業の国際競争力を高めるため、今後大きな成長が期待できる市場であるアジア圏との産業ネットワークを構築するために、アジア市場情報の収集や、市内企業の情報発信、見本市や商談会を通じた販路拡大支援などを行います。



## 2 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

Point



- ・情報共有と参加の場を充実し地域の主体的なまちづくりを支援
- ・放課後児童の健全育成等、社会全体での子育て支援を推進

	—主要事業—	予算額(千円)
魅力あふれる 地域づくりの 推 進	地域振興助成	212,000
	元気なまちづくり支援事業	420,000
	仮称)清田区地区センター建設	505,000
	まちづくりセンター情報交流機能強化事業	5,500
少子化対策の 推 進	児童会館改築	1,503
	ミニ児童会館施設設備整備	165,800
	児童手当支給	12,264,944
	延長・一時保育事業費補助	995,138
	認可保育所整備促進事業	10,000
	仮称)市立認定こども園整備	19,500
	母子保健対策(新生児・妊産婦訪問指導)	427,830
不妊治療支援事業	82,326	
地域での高齢 者・障がい者 の自立支援の 促 進	地下鉄駅エレベーター等整備	1,404,000
	小規模作業所運営強化推進事業	8,849
	障がい者協働事業運営費補助	26,860
	障害者自立支援特別対策事業	452,116
	はつらつシニアサポート事業	33,070
	既設市営住宅バリアフリー化事業	205,000
地域での健康 づくりの推進	健康さっぽろ21推進事業	6,080
	ヘルシーコミュニティ促進事業	9,322
	健康づくりネットワーク促進事業	2,705
	たばこ対策	3,230

:新規事業、 :ヘルアップ事業

### ● 地域活動の新しい拠点が、いよいよ着工・オープン

仮称)清田区地区センター建設

子育てスペースなど、区民の皆さんの意見を取り入れ、設計してきた(仮称)清田区地区センターの建設に着手します。オープンは20年春の予定です。

<概要> 清)里塚2条5丁目  
RC(一部鉄骨)造2階建  
延床面積1,300㎡



### ● まちづくりセンター整備

まちづくりセンター  
情報交流機能強化事業

レイアウト変更などにより、「まちづくりセンター」の情報交流機能を強化します。



## ● 地域のまちづくり活動支援を強化！

### 地域振興助成

自治基本条例の施行を踏まえ、地域のまちづくり活動を積極的に支援するため、地域振興助成金を大幅に増額します。

3,800 万円増額

### 元気なまちづくり支援事業

まちづくりセンターを拠点とした地域の主体的なまちづくり活動のさらなる活性化を目指し、拡充します。

2,000 万円増額



### 元気なまちづくり支援事業（各区事業例）

中央区：健康づくり応援パワーアップ事業  
 北区：まちづくり活動サポート事業  
 東区：地域子ども見守り事業  
 白石区：白石でっちな奉公  
 厚別区：近隣市文化交流事業  
 ~新さっぽろアートステージ  
 豊平区：とよひら元気大作戦  
 清田区：シニアスクールモデル事業  
 南区：地域ふれあいスポーツクラブモデル事業  
 西区：エコライフ・コミュニティ創出支援事業  
 手稲区：まちづくりセンターからの事業の発信・普及



## ● ミニ児童会館を11か所整備

### ミニ児童会館施設設備整備

小学校の余裕教室を活用したミニ児童会館を11か所整備し、子どもたちの放課後の居場所づくりを進めます。

18年度整備後 40か所 51か所

### 児童会館改築

老朽化した北郷児童会館を北郷小学校との合築で改築するため、実施設計に着手します。オープンは21年春の予定です。

## ● 幼稚園・保育園の連携施設の整備

### （仮称）市立認定こども園整備

幼保連携のモデル施設として、清田区に幼稚園と区保育・子育て支援センターの併設による（仮称）市立認定こども園を整備するための実施設計に着手します。開園は21年春の予定です。



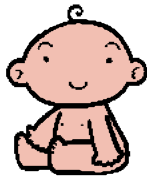
## ● 元気で健康な赤ちゃんを生み育てるために

### 母子保健対策（新生児・妊産婦訪問指導）

これまで第一子を中心に実施してきた新生児・妊産婦訪問指導の対象者を、生後4か月までの全出生児に拡大します。

### 不妊治療支援事業

特定不妊治療費助成制度について、上限10万円の助成を年間2回に増やすとともに、所得制限を緩和し、対象者を拡大します。



## ● 障害者自立支援法の円滑な運営のために

### 障害者自立支援特別対策事業

障害者自立支援法の着実な定着を図るため、事業者に対する激変緩和措置などの改善策を講じます。

なお、介護給付・訓練等給付等においては、1割負担上限額の引下げなど、利用者負担の更なる軽減策を講じます。

## ● 保育所定員270人増

### 私立保育所新築・改築費補助

新築 1か所（定員90人増）  
 改築 2か所（定員60人増）

19年第1回定例市議会において、18年度補正予算案として提出予定

### 認可保育所整備促進事業

新規 2か所（定員120人増）

### 延長保育事業費補助

新規 10か所

### 一時保育事業費補助

新規 9か所



## ● まちのバリアフリー化の推進

### 地下鉄駅エレベーター等整備 既設市営住宅バリアフリー化事業

地下鉄駅エレベーターの全駅設置を進めるとともに、既設市営住宅のバリアフリー化に着手します。

<地下鉄駅>  
 北18条、北12条、中の島、バスセンター前、南郷7丁目  
 エレベーター、身障者対応トイレ

<市営住宅>  
 北30条団地  
 エレベーター、浴室等住戸改善



## ● 元気ショップを拠点に授産製品をPR

### 小規模作業所運営強化推進事業

元気ショップ等で販売している作業所授産製品等について、新たな販路拡大や商品開発に向けた様々な取り組みを展開します。





### 3 世界に誇れる環境の街さっぽろ

Point



- ・CO<sub>2</sub>の削減、みどりのボリュームアップ、ごみ減量・リサイクルなど、市民・事業者と協力して事業を推進
- ・野生動物の復元に取り組むなど、円山動物園の魅力を上

	— 主要事業 —	予算額（千円）
水とみどりの うるおいと 安らぎのある 街の実現	公園整備等	4,391,933
	道路緑化推進	164,920
	市民参加による都市緑化推進事業	12,090
	マイタウン・マイフラワープラン事業	3,800
	一家庭一植樹運動推進	9,310
	リラの花香る街づくり事業	4,200
	みどりゆたかな都心づくり事業	26,300
地球環境問題 への対応と 循環型社会の 構築	環境基本計画推進	4,503
	環境教育基本方針推進	2,389
	総合的環境副教材改訂	2,000
	CO <sub>2</sub> 削減普及推進事業	52,100
	リサイクル事業推進	12,586
	電動等生ごみ処理機購入助成	4,000
	都市再生プロジェクトネットワーク構築事業費補助	114,660
	野生動物復元事業	15,000
	動物購入、園内小規模整備事業	36,933
ゆたかな 冬の暮らし の実現	雪対策関係費（貸付金を除く）	14,037,200
	冬の公園利用活性化事業	950
	ウィンタースポーツ振興事業	1,800
歩いて暮らせ るゆたかで快 適な街の創造	札幌駅前通地下歩行空間整備	1,995,000
	創成川通アンダーパス連続化整備	4,734,000
	市民交流複合施設検討	30,000
	都市景観重要建築物等保全事業	5,000
	都心交通対策推進事業	14,000

：新規事業、：ハルアップ事業

### ● がんばってます！円山動物園

#### 野生動物復元事業

動物園周辺を含めた円山エリア全体の環境保護に努めるとともに、北海道全体の自然環境を考えようというメッセージを発信することを目的に、オオムラサキやオオワシなどの繁殖・野生復帰技術の調査研究を進めます。

#### 動物購入、園内小規模整備事業

繁殖期を迎えたボルネオオランウータン「弟路郎（ていじろう・オス）」にパートナーを迎えるとともに、新居となる類人猿館の改修を行います。



## ● 環境教育の充実など新たな温暖化対策がスタート

### CO<sub>2</sub>削減普及推進事業

平成13年度に策定した「札幌市温暖化対策推進計画」の改定に合わせて、平成16年度から進めてきたCO<sub>2</sub>削減アクションプログラム事業の内容を見直し、環境教育の充実などに重点を置いた普及啓発事業を展開するなど、計画の推進に向けた新たな取り組みをスタートします。

### 環境教育基本方針推進

平成18年度に改定する「札幌市環境教育・学習基本方針」に基づき、環境教育に関わる本市の施策の評価、検証を行います。

### 総合的環境副教材改訂

平成13年から市内の全小学生に配布している総合的環境副教材を、より授業で活用しやすい内容に改訂します。



## ● 一人ひとりの取り組みが大切です

### リサイクル事業推進

市民、事業者、札幌市の協働により設立された「ごみ減量実践活動ネットワーク（通称：さっぽろスリムネット）」において、ごみ減量に向けた様々な取り組みを市民、事業者とともに進めます。

### 電動等生ごみ処理機購入助成

家庭から排出される生ごみを減量・堆肥化できる「電動生ごみ処理機」の購入費として、1機あたり2万円を上限に助成します。



## ● みどりゆたかな美しい街をつくります

### 市民参加による都市緑化推進事業

緑の協定締結地域に対する苗木支援などのほか、平成18年度に引き続き、山口緑地において、植樹だけでなく種からの育苗や育樹を行う、「さっぽろふるさとの森づくり」事業を、市民・企業と協働で実施します。



### マイタウン・マイフラワープラン事業

歩道の植樹ますや公園等に植える花苗を市民とともに育成します。

### みどりゆたかな都心づくり事業

沿道企業との協働による都心部の街路空間へのフラワーポットの設置や街路樹の複層化などに取り組みます。

### 道路緑化推進・公園整備等

緑を感じる道路景観や、市民のニーズに対応した魅力あふれる公園・緑地を増やします。

## ● 都心を再生するプロジェクトを推進します

### 札幌駅前通地下歩行空間整備 都市再生プロジェクトエレキネットワーク構築事業費補助

平成18年度に引き続き、札幌駅前通において地下歩行空間及び熱供給導管ピット等の整備を進めます。

### 創成川通アンダーパス連続化整備

創成川通の北と南のアンダーパスを連続化し、交通の円滑化や親水空間の創出等に取り組みます。平成19年度は、引き続きトンネル本体の構築工事を行います。

### 市民交流複合施設検討

現市民会館の後継施設について、北1西1街区での設置を目指し、創世1.1.1区計画事業化の動向や市民の方のニーズ等を踏まえつつ、基本計画等を策定します。

創成川通アンダーパスのイメージ



# 4 芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ

Point



誰もが気軽に芸術・文化・スポーツを楽しめる環境を整備

	—主要事業—	予算額(千円)
芸術・文化の 薫る街の実現	パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費補助等	229,610
	キタラファーストコンサート事業費補助	28,761
	舞台芸術創作活動支援事業費補助	3,800
	さっぽろアートステージ事業	23,400
	公立文化施設活性化推進事業費補助	10,000
	サッポロ・シティ・ジャズ事業費補助	3,000
	子どものための舞台芸術ワークショップ事業費補助	2,850
スポーツの魅力 あふれる街 の実現	さっぽろスポーツキャラバン隊事業	6,000
	ファイターズ屋内練習場市民開放事業	3,500
	トップアスリートの積極活用事業	2,000
	スポーツ事業促進助成	195,419

## ● 11月の札幌はアートを発信します

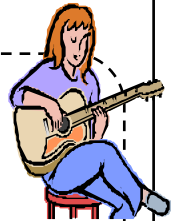
### さっぽろアートステージ事業

11月を芸術文化月間と位置付け、さまざまなアート系のイベントを集中して開催し、市民が芸術文化に触れる機会を創出するとともに、芸術家の育成を支援します。



### 主な事業

シアターゴラウンド  
市内の劇場で演劇、  
オペラ、人形劇など  
さまざまな公演を実施  
ミュージックステージ  
地下鉄大通駅等、公共スペース  
でのストリートライブを実施



## ● 野外ステージはアートの玉手箱！

### 公立文化施設活性化推進事業費補助

芸術の森野外ステージの客席部分に仮設スタンドを設置し、音楽コンサートや演劇、ダンスなどの舞台公演を集中的に行います。



<開催日>

9月の土、日、祝日の12日間を予定

## ● スポーツを身近に感じよう！

### スポーツ事業促進助成

2008年3月に本市で開催予定の国際卓球第21回グランプリアジアカップに補助を行います。



### さっぽろスポーツキャラバン隊事業

公園や学校など、市民の身近な場所で、スポーツ講習会などを開催し、市民にスポーツ活動のきっかけとなるようなプログラムを提供します。



# 5 ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ

Point



体験活動や国際理解の場の提供など多様な子ども施策を展開  
子どもたちの健やかな成長を支える教育環境を充実

自立した市民に  
育てる  
教育の推進

—主要事業—

予算額（千円）

大志塾運営事業	3,915
子どもワンダーランド事業	1,640
小学校・中学校改築	4,949,000
スクールカウンセラー活用事業	166,366
学校教育指導、指導奨励	76,278
特別支援教育巡回相談員配置モデル事業	32,300
子どもアシストセンター関係	90,794
児童家庭支援センター運営費補助	18,846

さっぽろを  
支え、発信する  
人づくり

札幌市立大学運営費交付等	1,587,122
中央図書館大通カウンター運営	4,713
中央図書館センター機能整備事業	41,000

：新規事業、：レベルアップ事業

## いじめ対策など、子どもへの支援策を拡充します

### スクールカウンセラー活用事業

不登校や問題行動の発生等、生徒指導上の様々な問題に対応するため、市内の全中学校及び高等学校に配置しているスクールカウンセラー（臨床心理士等）を、全ての小学校に派遣します。

新たに全小学校に派遣

### 学校教育指導、指導奨励

いじめや不登校など学校における様々な問題について電話相談及び面接を行っている生徒指導相談員について、いじめ問題に専任で対応する相談員を配置します。

また、教員向けの指導資料を改訂するとともに、新たに、子どもたち向けのメッセージや子どもたち自身の意見や考えも掲載したリーフレットを作成し、いじめ防止に向けた取り組みを強化します。

生徒指導相談員 2人 3人  
啓発用リーフレットの作成

### 特別支援教育巡回相談員配置モデル事業

通常学級で学ぶ特別な支援が必要な児童、生徒を適切に指導するための体制を整えます。

巡回相談員  
3人 10人

## 地域に根付く学校づくりを進めます

### 小学校・中学校改築



老朽化した東白石中学校と羊丘中学校等を改築します。

新校舎は、バリアフリー化や施設の長寿命化を図り、環境にも配慮した外断熱施工を行うとともに、地域開放を考慮して利用しやすい教室とします。

東白石中学校 平成 20 年 3 月 新校舎竣工予定

敷地：白石区南郷通 15 丁目北

校舎：RC 造 3 階建 延床面積 7,376 ㎡

羊丘中学校 平成 20 年 3 月 新校舎竣工予定

敷地：豊平区福住 1 条 3 丁目

校舎：RC 造 4 階建 延床面積 7,313 ㎡

### 子どもアシストセンター関係

いじめや不登校など思春期の悩みや不安について、気軽に相談できる機関として、子どもや保護者を対象に電話、メール、面談による相談を行います。

### 児童家庭支援センター運営費補助

複雑多様化する児童問題について、電話相談など24時間体制で対応している市内の児童家庭支援センター2施設に対して、補助を行います。

実施施設

興正こども家庭支援センター

羊ヶ丘児童家庭支援センター



# 6 その他の取組み

## 安全・安心

再掲を含みます

### 耐震補強事業

1,152,052 千円

市有建築物耐震化緊急5年計画に基づいて学校2校の耐震化工事を実施します。

また、一般施設3か所と学校24校(耐震化工事との重複1校を含む。)の耐震補強に係る設計、及び学校1校の建替に係る設計を行います。



### 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 27,000 千円

スクールガード(防犯ボランティア)によるパトロール活動を支援するとともに、小学校の新入生に対して防犯ブザーを配布します。



### 消費生活相談及び苦情処理

74,668 千円

消費者活動の拠点である札幌市消費者センターの相談受付時間を2時間半延長し、利便性を高めます。



### 幼稚園、小学校へのAEDの配置 10,916 千円

非常時における救命手段として一般の人が使用できる自動体外式除細動器(AED)を、18年度の中学校、高校に続き、19年度は幼稚園、小学校に配置します。

### 特別高度救助隊整備事業

40,200 千円

新潟中越地震など近年の大規模災害の発生を踏まえ、より高度な救助資機材(電磁波探査装置など)を配備し、救助体制を強化します。



受付時間 9:00~16:30 9:00~19:00

### 建築確認及び相談指導

156,732 千円

建築基準法の改正に伴い、一定規模以上の建築物については、従来の札幌市の構造審査に加え、新たに北海道において構造計算適合性の判定を行うピアチェック制度が平成19年6月から導入されます。



耐震偽装事件の再発を防止し、法令遵守を徹底することにより、建築物の安全性に対する信頼を高めます。

### 配置予定箇所 中央消防署 (スーパーレスキューサッポロ)

### 救急業務高度化推進

40,500 千円

### 木造住宅耐震診断補助等

13,500 千円

旧耐震基準で建築された木造住宅の耐震診断費用の一部を補助します。



救急救命士の行う処置が拡大され、平成16年7月から開始された気管挿管に加え、平成18年4月から薬剤(強心剤)投与が一定の条件のもとで可能となりました。



救急救命士に対する気管挿管や薬剤投与の研修、救急資材を計画的に充実させ、救命率の向上を目指します。

補助率 2/3 補助限度額 30,000 円

# 市民自治の推進

市民自治推進事業 11,000 千円

19 年 4 月から施行する「自治基本条例」を具体化していくため、わかりやすい市政情報提供の推進、子ども、サラリーマン、学生のまちづくりへの参加促進や、条例に基づく取組みの評価機関の試行的運用などを行います。



地域と創る冬みち事業推進 128,000 千円

地域の除排雪など雪対策における様々な課題について市民と連携しながら解決し、北国らしい豊かな暮らしの実現を目指します。



市民意見の政策反映システム事業 1,100 千円

寄せられる様々な市民意見から、施策に結びつく可能性の高い意見を抽出し、検討を加えながら市民の意識調査などを行い、政策への反映を進めます。

# 都市基盤の整備

JR 篠路駅西第 2 地区再開発事業 412,000 千円

北区北部の市民生活を支える拠点として位置付けられている JR 篠路駅西地区において駅前広場や共同住宅などを再開発事業者とともに整備し、住民の方の利便性と安全性の向上を図ります。



厚別副都心地区街づくり事業 22,000 千円

交通バリアフリー基本構想の重点整備地区である厚別副都心地区における通路等のバリアフリー化や、バスターミナルの防寒対策に向けた基本設計を行います。

この他にも、札幌駅前通地下歩行空間整備（1,995,000 千円）創成川通アンダーパス連続化整備（4,734,000 千円）JR 白石駅周辺地区整備（1,510,000 千円）などを進めていきます。

# その他

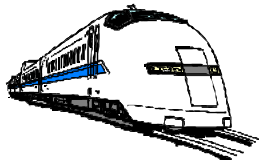
里塚斎場大規模改修 538,000 千円

開場後 20 年を経過した里塚斎場について、平成 19、20 年度に全面休場した上で施設・設備の大規模な改修工事を行い、今後増大が予想される火葬需要に備えます。

再オープン予定 平成 21 年 4 月

北海道新幹線推進 11,500 千円

北海道新幹線札幌延伸の早期実現に向け、国への要望活動や市民への情報提供などを進めます。



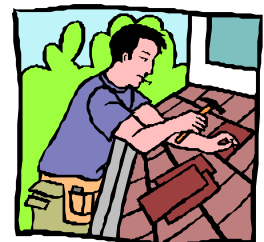
市営墓地区画再公募事業 15,932 千円

市内 3 霊園（里塚、平岸、手稲平和）において、返還された区画の再公募を実施します。



市有建築物長寿命化推進事業 500,000 千円

市有建築物の多くが築後 20 年以上を経過し、建替や修繕に膨大な財政需要が見込まれることから、事後的な修繕から計画的な修繕に移行して、建物を延命化するとともに、劣化の進んでいる施設については緊急的な修繕や改修を行います。



計画修繕 5 施設 緊急修繕 10 施設

国連軍縮会議開催費負担 13,000 千円

19 年 8 月に開催予定の国連軍縮会議における本会議や各種プログラムの開催経費を負担します。



# 企業会計予算の概要 予算額 2,982 億円

(前年度比 1.6%減)

## 病院事業会計

予算額 254 億円  
(前年度比 2.6%増)



### 安全で質の高い医療の提供

安全で質の高い医療を提供するため、高度医療機器を中心とした医療機器の更新、整備などを行います。

収益的収入	207 億円
収益的支出	219 億円
差引	12 億円
未処理欠損金	174 億円

### 総合医療情報システムの整備・電子カルテの導入

電子カルテシステムを中核として、各部門のシステムを統合した総合医療情報システムを導入し、医療の質の向上や患者サービスの向上などを図ります。

## 中央卸売市場事業会計

予算額 55 億円  
(前年度比 37.9%減)



### 経営の効率化への取組

業務委託の効率化等により、経営効率化の取組みを進めます。

### 「開かれた市場」への取組

市場の役割等の啓発のため、見学者対応を充実するなど「開かれた市場」の取組みを進めます。

収益的収入	25 億円
収益的支出	31 億円
差引	6 億円
未処理欠損金	27 億円

### 市場用地拡張

市場に隣接する用地を取得し、積荷・荷さばきスペース等を確保することにより、円滑な市場運営を図ります。

## 軌道事業会計

予算額 19 億円  
(前年度比 2.3%増)



### 安全運行の確保

安全運行の確保のため、西線 14 条～市道南 18 条線間の軌道改良工事や、老朽化した車両の改良などを行います。

収益的収入	13 億円
収益的支出	14 億円
差引	1 億円
未処理欠損金	0.4 億円

### 事業経営の改善

これまで進めてきた利用促進策、増収策や効率化策等を更に推し進めます。

## 高速電車事業会計

予算額 1,003 億円  
(前年度比 3.7%減)



### 駅施設などの安全対策

安全で安心して利用できる地下鉄とするため、駅施設の火災対策や高架部の耐震補強、東西線のホーム柵設置などの整備を進めます。

### バリアフリー化の推進

人にやさしい駅施設とするため、誘導点字ブロックや音声案内、触知図などの整備を進め、バリアフリー化を推進します。

### 健全化に向けた取組

駅業務の委託化や資産の有効活用など経営健全化の取組みを進めます。

収益的収入	497 億円
収益的支出	493 億円
差引	4 億円
未処理欠損金	3,428 億円

## 水道事業会計

予算額 740 億円  
(前年度比 2.4%減)



### 安全で安定した水道水の供給

安全で安定した水道水の供給のため、水道水質の保全と浄水場、配水施設などの施設整備や耐震化を計画的に進めます。

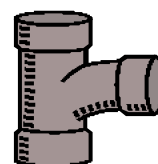
### 健全経営に向けた取組

事業の重点化や業務の委託化を推進するなど、引き続き、より一層のコスト削減に努め、企業債残高の縮減を図り健全経営を堅持していきます。

収益的収入	445 億円
収益的支出	422 億円
差引	23 億円
未処分利益剰余金	22 億円

## 下水道事業会計

予算額 910 億円  
(前年度比 3.9%増)



### 安心して快適な生活環境の確保

安心して快適な生活環境の確保のため、老朽施設の改築更新や雨水拡充管の整備などの浸水対策を進めます。

### 良好な水環境の保全

良好な水環境を保全するため、合流式下水道の改善を行うなど、水質保全に努めます。

### 東部スラッジセンターの稼働

下水処理に伴って発生する汚泥を効率的に集中処理する東部スラッジセンターが、平成 19 年秋に運転を開始します。

収益的収入	436 億円
収益的支出	453 億円
差引	17 億円
未処理欠損金	293 億円

予算額は収益的支出と資本的支出の合計です。



# 特別会計予算の概要 予算額 4,797 億円 (前年度比 4.2%増)

## 土地区画整理会計

予算額 65 億円

富丘西地区ほか 2 地区の事業が収束に向かうこと等により、前年度比 8.3%の減となります。



## 国民健康保険会計

予算額 2,058 億円

被保険者の増による医療費の伸び等により、前年度比 12.2%の増となります。

一般会計から、一世帯あたり保険料を軽減するための繰入金約 135 億円を含めて、総額 281 億円の繰入を受けます。



## 団地造成会計

予算額 1 億円

分譲が進んだことで未分譲地の維持管理経費等が減少し、前年度比 3.8%の減となります。



## 老人医療会計

予算額 1,775 億円

1 人あたり医療費の減等により、前年度比 2.5%の減となります。

## 介護保険会計

予算額 877 億円

訪問介護（ホームヘルパー）等の介護サービスの利用者数が伸びていることに加え、介護予防等を行う地域支援事業、特に介護予防の拠点である地域包括支援センター等を充実させること等により、前年度比 2.0%の増となります。

介護保険サービスの利用者数は 47,300 人と見込んでおり、利用者 1 人あたりの保険給付額は月額約 14 万 5 千円となります。



## 駐車場会計

予算額 3 億円

札幌駅北口地下駐車場の設備修繕経費が増加するものの、円山動物園駐車場を含めた運営管理経費等の節減により、前年度同額となります。



## 母子寡婦福祉資金貸付会計

予算額 3 億円

修学資金等の貸付額の減により、前年度比 2.7%の減となります。

## 基金会計

予算額 15 億円

基金の預金等利子の増などにより、前年度比 58.7%の増となります。